

祓詞

かけまくも かしこき いざなぎのおおかみ
掛けまくも 畏き 伊邪那岐の大神

つくしのひむかの

筑紫の日向の

たちばなのおどの あはぎはらに

橘小戸の 阿波岐原に

みそぎ はらえたまいしときに

御禊 祓へ給いし時に

なりませる はらえどの おおかみたち

生り坐せる 祓戸の 大神等

もろもろのまがごと つみ けがれ あらむをば

諸諸の禍事 罪 穢 有らむをば

はらえたまい きよめたまえと もうすことを

祓へ給ひ 清め給へと 白す事を

きこしめせと

聞こし食せと

かしこみ かしこみ もうす

恐み 恐み も白す